



小池 晃

参院予算委員会では、共産党の小池晃副委員長が最低賃金を全国一律、時給1000円以上に引き上げるよう迫りました。
最高は東京の869

市有地を活用

「特養ホーム・公園建設を庁内で検討」と答弁



金子貞作

2014年度予算案で、市民から寄付された土地の境界確定の委託料として600万円が計上されました。
私は、総務常任委員会で寄付された土地の今後の活用について質疑を行いました。
管財課長は「下貝塚2丁目・宮久保6丁目の2カ所、1万3千

宮久保6丁目・下貝塚2丁目



円、最低は664円。フルタイムで働いても月収は十数万円にしかなりません。
策になり、企業にとつてもプラスです。
最低賃金が全国一律になれば、地域格差も

全国一律最低賃金(時給)を1000円以上に共産党

最低賃金を大幅に引き上げれば確実に消費に回り、内需の活性化に最も効果的な景気対策になり、暮せる賃金になります。
共産党の提案は、時給1000円以上に引

世界で日本は常にも日さす現しよ



き上げる場合、雇用者の2割、932万人が対象。約2兆2千億円が必要。財源は、復興特別法人税の前倒し廃止の1兆円規模。中小企業への支援では、例えば5兆円ある雇用保険積立金なども活用できます。

があり、600万円は境界画定のための委託料。活用の要望は、庁内から特別養護老人ホーム建設用地、公園建設案がだされている」と答弁しました。

住民の声を反映した活用に

動に賛同し、寄付者は共産党議員に相談し市に土地を寄付していただきました。私は、住民の声を反映し、みんなに喜ばれる公園や特養ホームとなるような活用を要望しました。



台風26号による浸水被災住宅補助金を創設



昨年10月に発生した台風26号では、市内でも床上浸水129件など家屋被害を受けています。
市川市は、国の支援を受けられない世帯に対し、市独自の補助制度を創設しました。

支援を受けるには、罹災証明の発行。市内に居住している住宅で、台風の影響による工事が対象です。そして市税の滞納がないことです。
工事は畳・床・壁紙の張り替えなど。工事費の3分の1、10万円限度に補助。既に工事完了後の申請も可能です。
(住環境整備課)

安倍政権が介護保険を大改悪に

安倍内閣は4月から消費税を8%に増税し、社会保障を全面的に改悪する準備をすすめています。その中に、介護保険制度の改悪も含まれています。

【大きくは2つ】

- 介護サービスに大幅な利用制限を加える。
- 利用者には負担増を強いる。

【大改悪の対象は】

- 要支援1・2の高齢者が利用する訪問介護と通所介護を介護保険サービスから切り離し、市町村の事業に移す。

※サービスの内容・人員・運営・単価などの統一基準がなくなるため、市町村ごとにサービスの内容はばらばらになり、低下します。

- 特別養護老人ホームの入所者を「要介護 3」以上に限定する。
- 介護保険の利用料は1割ですが、これを2割に引き上げる。
- 特養ホームに入所している低所得者に居住費・食費を補助する「補足給付」を縮小する。

保の久大 市長の市

「ガーデニング・シティ いちかわ」

市長は施政方針の最初に、美しい景観のまちの実現を掲げ、「この取り組みの循環となるガーデニング・シティいちかわでは、サポートやガーデニングボランティアを中心に市民や事業者との協働により、主要道路や駅前広場などにある花壇の維持管理やまちなかガーデニングフェスタの開催など、花と緑が豊かなまちづくりを進めてまいります」（26年度施政方針より）



- ガーデニングシティ事業=1億7700万円（26年度）
 - ①文化会館プロムナードにイルミネーションによる夜間景観形成
 - ②須和田公園整備（グラウンド整備、花壇設置）
 - ③北総鉄道北国分駅、JR市川駅南口広場に花壇整備
 - ④国道14号、都市計画道路3・4・18号に花壇維持管理を業者に委託
- 昨年も約同額の前算を計上しています。みなさんはどう思いますか。



大野公民館の駐車場整備（25年度）1700万円かけて整備しましたが、市民からは「歩きづらい」と不評です。



国道14号の分離帯に花壇、水やりや花の植え替えなどを業者に委託しています。

無料法律相談会

【相談日】 【担当弁護士】

4月3日（木）白井幸男

5月2日（金）高橋高子

6月6日（金）岩橋進吾

※午後2時から5時

【場所】

市川市役所共産党控入室（4階）相談を受けたい方は事前の予約が必要です。党市議か市役所（電話334-1111）共産党控室へご連絡ください。

※生活相談は、毎日受付しています。党市議に気軽に相談ください。



金子のブログQRコードです。これを携帯のQRリーダーなどで読むと、ブログも見ることができます。



3・11の東日本大震災から3年。3月8日、「原発ゼロ、原発はいらない」「子どもを放射能から守れ」、昨年に続き3回目のさよなら原発市川パレードが行われました。集会の後、本八幡駅周辺をデモ行進しました。私と岡田県議も参加しました。

▼東日本大震災から3年、いまだに13万人が避難生活を送り、住まいや生業の再建、街の復興など多くの課題を抱えたままです。その上、4月から消費税の増税です。消費税は所得の低い人ほど負担が大きい悪税です。弱いものいじめの政治や原発の再稼働をやめ、すべての原発を廃炉にすべきです▼3月市議会が開会中です。共産党市議団は、市長の予算案に反対し、市民のくらし福祉を守る市政の転換を訴えました。

編集後記

お気軽に相談を

仕事くらしの悩み

連絡先 金子貞作 337-6184 (夜間)